

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1075	(H.26)No.	1075
-----------	------	-----------	------

事務事業名	母子委託健康診査事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康支援室	北森洋司	

会計区分	事業コード	251503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	母子保健事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 母子保健事業費	母子委託健康診査事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	2	男女共同参画社会
	小施策	4	母性の保護と健康増進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦の健康管理及び経済的負担の軽減。 ・子どもの健やかな育ちと親の不安解消支援。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査事業：妊娠・出産に係る経済的不安を軽減し、安心・安全な妊娠・出産に向け、妊婦の健康管理に努める為、妊娠中14回無料で健診が受診できるように支援する。 ・4か月・10か月児健康診査：医療機関へ委託し、個別健診を実施し、子どもの発育・発達の評価及び疾病の早期発見に取り組むことにより、子どもの健やかな育ちと親の不安解消を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
		・妊婦一般健康診査 ・4か月健診 ・10か月健診 検診票印刷製本費 267,192円 委託料 64,359,545円 補助金 2,836,110円(県外で健診を受けた妊婦への助成)	・妊婦一般健康診査 ・4か月健診 ・10か月健診 検診票印刷製本費 252,000円 委託料66,638,000円 補助金4,000,000円(県外で健診を受けた妊婦への助成)	・妊婦一般健康診査 ・4か月健診 ・10か月健診	・妊婦一般健康診査 ・4か月健診 ・10か月健診

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	
①直接事業費	67,643千円	70,890千円	70,890千円	70,890千円	70,890千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債					
	その他(繰入金)		9,875			
	一般財源	(0) 67,643	61,015	70,890	70,890	70,890
人工数	職員	0.40人	0.37人	0.37人	0.37人	0.37人
	臨時職員等	0.20人	0.29人	0.29人	0.29人	0.29人
②概算人件費	(0千円) 3,340千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	
①+②総事業費	(0千円) 70,983千円	74,158千円	74,158千円	74,158千円	74,158千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	妊婦一般健康診査、4か月・10か月児健康診査等の実施により、母子保健の充実、健康増進に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
母子健康法に基づき、本事業を継続していく必要がある。	男女共同参画基本計画事業実施計画